

市長定例記者会見報告事項概要(1月)

令和3年1月29日(金) 午後1時30分～

1. 令和2年度2月補正予算(案)について

- これまでの補正予算では、市民や事業者の皆様安心して日常生活や経済活動を送っていただくための感染予防・感染拡大防止対策や、市内経済活性化対策に取り組んできた。
- 2月補正予算(案)では、さらなる感染症の拡大を防止するため、国が進めるワクチン接種などに関する予算(案)を編成した。

① 新型コロナウイルスワクチン接種事業

- 現在、国(厚生労働省)から、各地方公共団体に対し、新型コロナウイルスワクチンを速やかに接種できる体制を確保するよう求められている。
- 医療従事者の方へのワクチン接種が2月下旬から始まる予定であることから、接種券の印刷・発送や、コールセンターの設置などについて、早急に、体制確保等を行う。
- 接種の対象者は、原則、本市に住民票を有する方。
- 接種の開始時期は、現時点では、2月下旬に医療従事者の方から始まり、次に高齢者の方、以降、国の定める優先順位に従い、遅れることなく接種を行っていく。
- 防府医師会ともしっかりと連携して進めていく。
- 接種の対象となる方については、事前に接種の御案内や接種に必要な接種券等を個別に送付する。
- 接種会場については、短い期間で多くの方の接種を行う必要があることから、対応できる会場の確保に努めていきたい。
- ワクチンの供給量などの理由から、事前に申し込みをしていただく必要

があるため、電話又はインターネットによる予約方法を準備していく。

- 電話予約をはじめ、市民の皆様からのお問い合わせ等に対応するコールセンターを、市役所4号館3階に設置することとしている。
- コールセンターの業務は、市民の皆様の大切な命に関わることであり、確実に実施していかなければならないため、市職員による直営方式で運営する。
- 今後、市民の皆様に安心して接種していただけるよう、様々な方法や感染防止対策などについて、防府医師会や関係者と協議を進めている最中であり、あらためて、市民の皆様にお知らせしていく。
- ワクチン接種事業を迅速かつ適切に実施するため、2月1日付で、健康福祉部内に21名体制の「新型コロナウイルスワクチン接種対策室」を設置する。

② 新型コロナウイルス消毒作業等支援事業

- 消毒作業に要する経費を補助する制度として5月補正予算に計上した。
- 山口県内ではクラスター感染が発生し、市内においても感染症患者が発生していることから、今後の感染状況に備えて補助内容を拡充し、補助上限額を10万円から50万円に増額する。

③ 財源ほか

- 財源については、「国庫支出金」と「新型コロナウイルス感染症関連対策予備費」で対応した。
- 今後も、引き続き、国や県、防府医師会と連携を密にし、「感染予防・感染拡大防止対策」にしっかりと取り組んでいく。

2. 防災訓練の実施について

- 2月4日（木）に、地震を想定した消防防災訓練を実施する。

- 本市での震度5強の地震発生、及び地震による火災の発生という複合災害を想定し、市役所1号館において、シェイクアウトや初期消火、屋外への避難、はしご車による救出活動など、初動体制の訓練を行う。
- 昨年11月に市の土木都市建設部が県の防府総合庁舎へ移転したことを踏まえ、県防府土木建築事務所と、市役所に設置する災害対策本部との通信連絡体制の確認を行う。
- コロナ禍にあっても、災害は待ってくれない。
- コロナ対策と同様、油断することなく、防災訓練に臨みたいと考えている。

3. 防府市立小・中学校における夏休みの短縮について

- 「授業時間のゆとり確保による豊かな学びの実現」、「感染症や災害発生による学校の臨時休業への対応」、「エアコン設置によって改善された夏の学習環境の有効活用」などの理由により、市内の公立小・中学校における夏休みの期間を短縮することとする。
- 具体的には、来年度は、夏休みを7月21日から8月24日までの35日間とする。
- 8月25日から31日までの間は授業を実施することとしており、午後から授業を行う必要がある場合の給食については、対応できるよう現在調整を行っている。

4. 令和3年度 防府市奨学生の募集開始について

- 「防府市奨学金」を受ける防府市奨学生の募集を、昨年より1カ月前倒しし、2月1日（月）から開始する。

- 奨学金制度については、昨年12月に制度の拡充を行った。
- 主な拡充内容は、
 - ①奨学金の増額、及び入学一時金の創設
 - ②定住促進奨学金の利子の廃止
 - ③早期貸付の実施 の三点。
- 早期貸付の実施により、初回貸付は令和3年4月となり、昨年度以前より2カ月前倒しすることとなった。

5. キッズ・ゾーンの設定について

- 保育所や幼稚園が行う、園児の散歩などの園外活動での通行の安全確保を目的として、保育所等の周辺道路を走行するドライバーに注意喚起を行う「キッズ・ゾーン」の路面標示が、1月25日（月）に完了した。
- 「キッズ・ゾーン」は、保育所等の周囲半径500メートルを原則として、園児の散歩コースの経路などに設定するもので、市立江泊保育所など6か所の周辺市道に設定している。
- 6か所の設定は県内で最多となる。
- 今後も、必要に応じて交通安全対策を実施してまいりたい。

6. 防府読売マラソン大会「ワールドアスレティックス・ロードレース・ラベル」取得について

- 本年開催の防府読売マラソン大会が、世界陸連認証「ワールドアスレティックス・ロードレース・ラベル」の「エリート・ラベル」を取得した。
- 「エリート・ラベル」は、大阪国際女子マラソンや福岡国際マラソンと同等であり、大変喜ばしいことと思っている。

- 取得できた理由として、長年開催してきたこと、大会運営がしっかりしていること、特に昨年の大会においてはコロナ禍にあってもしっかりと対策できたこと、そして、防府読売マラソン大会出場選手のレベルが上がってきたことが評価されたものと考えている。
- 今後も、「エリート・ラベル」の名に恥じない大会を開催していきたい。

7. 第11回うめてらす梅まつりについて

- 第11回うめてらす梅まつりを、2月21日（日）から3月7日（日）まで防府市まちの駅「うめてらす」で開催する。
- 防府天満宮では、2月上旬から梅が咲き揃い、3月上旬まで見頃を迎える。
- これに合わせて、まちの駅「うめてらす」では、防府天満宮梅まつりの協賛イベントとして「うめてらす梅まつり」を開催し、雛人形の展示や、梅の花をモチーフにした「うめもん」による館内装飾等を行っており、来館者の皆さまに楽しんでいただきたい。